



Simply Better Connections

## コマンドラインインターフェース (CLI)ガイド

### ATEN会議室予約システム

#### 本書 日本語マニュアルについて

この日本語マニュアルはATEN International Co., Ltdが作成した英語版ユーザーマニュアルを、日本国内のお客様が製品をご使用になる上での便宜を図るため、ATENジャパン株式会社にて機械翻訳ベースで作成したドキュメントです。用語・表現等は公開前に人為的な修正を加えておりますが、若干の表記ゆれなどが残っている可能性がありますので、ご理解願います。また、グローバル共通のマニュアルを翻訳したドキュメントであるため、日本国内でのお取り扱いがない機種が含まれている場合がありますことを、ご了承ください。

製品の取扱説明書としての整合性は英語版ユーザーマニュアルに準じますが、万が一内容に不備・誤り等がございましたら、誠にお手数ですが、ATENジャパン株式会社までお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。

## 目次

目次 .....	2
このガイドについて .....	2
コマンドの送信 .....	3
サポートされるコマンド .....	5
book .....	5
echo .....	7
help .....	8
read .....	8
reboot .....	9

## このガイドについて

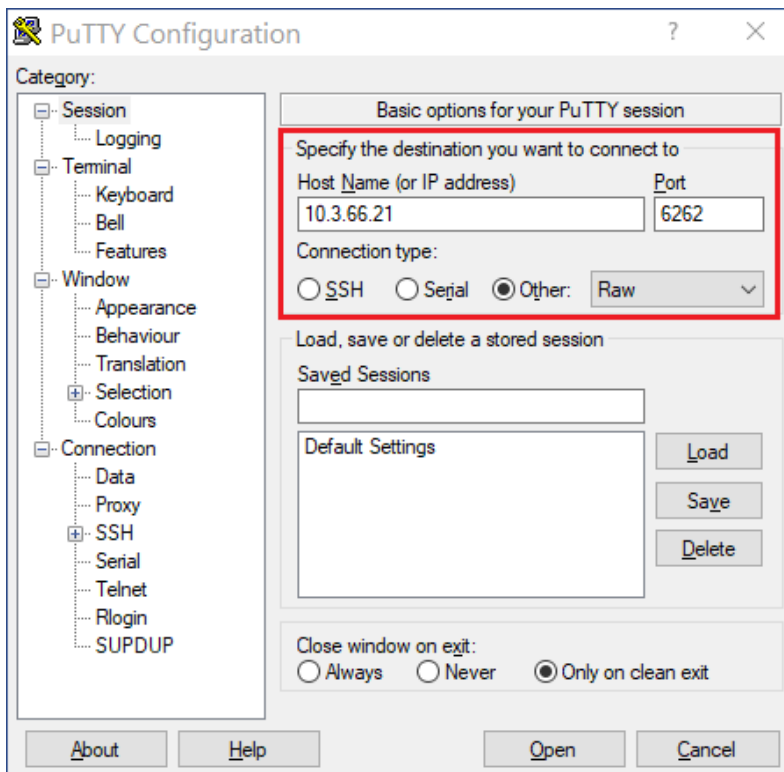
ATEN会議室予約システムは、CLIコマンドをサポートするためにTCPプロトコルを採用しています。CLIコマンドを発行するには、TCPツール、ATENコントローラー、またはTCPをサポートするサードパーティー製コントローラーを使用します。このガイドでは、サポートされる機能、対応するCLIコマンド、およびコマンドの使用例について説明します。

## コマンドの送信

RBSパネルへのTCP接続を確立し、コマンドを送信するには、以下の手順に従って操作を行います。この手順では、例としてPuTTYを使用します。

目的	ポート
RBSパネルコマンドの実行	6262
RBSパネルの監視 (echo on)	7373

1. PuTTYで、次を指定します。
  - ホスト名: 接続対象となるRBSパネルのIPアドレスを指定します。
  - ポート: **6262**
  - 接続タイプ: 「その他」をクリックし、「Raw」を選択します。



2. 「開く」をクリックします。そうすると、このようなウィンドウが表示され、接続が確立されます。



3. **help**、**read**、または**reboot**コマンドを実行するには、CLI(コマンドラインインターフェース)でコマンドを入力します。  
**echo**コマンドを実行する、RBSパネルを監視し、RBSパネルで実行された管理アクションの通知を受信するには、次の手順に進みます。  
コマンドの詳細については、次のページの「サポートされるコマンド」を参照してください。
4. echoコマンドを使用してRBSパネルを監視するには、次の手順に従って操作を行います。
  - (a) CLI(コマンドラインインターフェース)で「**echo on**」と入力し、RBSパネルからコントローラーにフィードバックメッセージを送信できるようにします。  
**注意:**ポート6262の接続は維持してください。
  - (b) 選択したコントローラーのセットアップ画面で、監視用ポートとして**7373**を使用します。
    - ホスト名: 接続対象となるRBSパネルのIPアドレスを指定します。
    - ポート: **7373**

## サポートされるコマンド

### book

#### 用途

指定したRBSパネルで会議室を予約します。管理アクションと対応するフィードバックメッセージについては、以下の表を参照してください。

アクション	フィードバックメッセージ
予約	Book xxx min successfully Book failed due to the system being busy. Please try again later. Book failed due to no available rooms. Book failed due to an unknown error. Please contact your system integrator for troubleshooting.
チェックイン	Check-in successfully Check-in failed due to the system being busy. Please try again later. Check-in failed due to incorrect room status. Check-in failed due to an unknown error. Please contact your system integrator for troubleshooting.
チェックアウト	Check-out successfully Check-out failed due to the system being busy. Please try again later. Check-out failed due to incorrect room status. Check-out failed due to an unknown error. Please contact your system integrator for troubleshooting.
解放	Release successfully Release failed due to the system being busy. Please try again later. Release failed due to incorrect room status. Release failed due to an unknown error. Please contact your system integrator for troubleshooting.
延長	Extend xxx min successfully Extend failed due to the system being busy. Please try again later. Extend failed due to incorrect room status. Extend failed due to the time has already been occupied. Extend failed due to an unknown error. Please contact your system integrator for troubleshooting.

## 構文

book d [duration] [control]✓

## パラメーター

duration:

予約または予約延長の時間(分)を指定します。

control:

- (空欄) – 次の30分間、または指定された時間で、会議室を予約します。
- checkin – チェックインのアクションを実行します。
- checkout – チェックアウトのアクションを実行します。
- release – 会議室解放のアクションを実行します。
- extend – 「duration」パラメーターで指定された時間で、延長のアクションを実行します。
- duration: 予約で確保する時間 (1~120分で指定可。デフォルト:30)

## 応答メッセージ

Command OK✓: 正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓: コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

## 例

book✓: RBSパネルに対して、会議室を30分間予約するよう指示します。

book d 120✓: RBSパネルに対して、会議室を120分間予約するよう指示します。

book checkin✓: RBSパネルに対して、チェックインのアクションを実行します。

book checkout✓: RBSパネルに対して、チェックアウトのアクションを実行します。

book release✓: RBSパネルに対して、会議室解放のアクションを実行します。

book extend✓: RBSパネルに対して、会議時間延長のアクションを実行します。

book d 60 extend✓: RBSパネルに対して、会議を60分間延長するよう指示します。

## echo

### 用途

RBSパネルを介して実行された管理アクションをコントローラーに通知します。管理アクションと対応するフィードバックメッセージについては、以下の表を参照してください。

アクション	フィードバックメッセージ
チェックイン	action = check-in
チェックアウト	action = check-out
会議室の解放	action = release
予約時間終了時における会議室の解放	action = auto-release
会議室の予約(クイック予約を使用)	action = quick booking
会議室の予約	action = reserve
予約時間の延長	action = extend

### 構文

echo [control]✓

### パラメーター

control:

- on - RBSパネルを介して実行された操作のアクションフィードバックをコントローラーに送信します。
- off - (デフォルト)RBSパネルを介して実行された操作のアクションフィードバックをコントローラーに送信しないようにします。

### 応答メッセージ

Command OK✓: 正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓: コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

### 例

echo on✓: 操作実行時に、コントローラーにアクションのフィードバックを送信するようにRBSを設定します。

echo off✓: どの操作時にもアクションフィードバックを送信しないようにRBSパネルを設定します。

## help

### 用途

サポートされる機能、対応するコマンド、および詳細情報を表示します。

### 構文

help✓

### 応答メッセージ

Command OK✓: 正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓: コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

### 例

help✓: サポートされているコマンド一覧を表示します。

## read

### 用途

現在の会議室の状態を調べます。

### 構文

read✓

### 応答メッセージ

Command OK✓: 正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓: コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

### 例

read✓: 会議室の状態(使用可能、予約済み、使用中)をコントローラーに対して送信します。

## reboot

### 用途

RBSパネルを再起動します。

### 構文

reboot✓

### 応答メッセージ

Command OK✓: 正しいコマンドであるため、アクションが実行されます。

Command incorrect✓: コマンドに1つ以上のエラーがあるため、アクションが実行されません。

### 例

reboot✓: RBSパネルを再起動します

© Copyright 2024 ATEN® International Co., Ltd.

リリース: 2024年2月20日

ATENおよびATENロゴは、ATEN International Co., Ltd.の登録商標です。無断転載を禁じます。その他すべてのブランド名および商標は、それぞれの所有者の登録商標です。